



喜多埜

悠仁殿下御誕生

秋篠宮妃紀子殿下におかれましては、
過ぐる平成十八年九月六日午前八時二十
七分、東京都港区の愛育病院において、
めでたく親王殿下を御出産になられまし
た。男子皇族の御誕生は、秋篠宮文仁親
王殿下以来四十一年ぶりの慶事です。

新宮さまは、秋篠宮悠仁（ひさひと）
親王殿下と御命名になられ、皇太子殿下
と秋篠宮殿下に次いで、皇位継承順位第
三位とされます。

この皇孫のご誕生を心よりお祝い申し
上げ、来る平成十八年十月二十二日午後
三時半頃から、日本会議大阪、大阪府神
社庁の共催で、大阪市中央区久太郎町四
丁目渡辺六号の大阪府神社庁舎（坐摩神
社横）を起点として、御堂筋を難波まで
奉祝行列を執り行います。この祝意のパ
レードに参加されたいという方は、大阪
府神社庁、日本会議大阪までお問い合わせ
下さい。

（神社庁 ○六の六二四五の五七四一）
また、当宮、網敷天神社 御旅所（茶
屋町）におきまして十月九日まで拝殿
前において、悠仁殿下御誕生の記念記帳
所を設けております。ご記帳頂いた記帳
簿は、取りまとめた後、同月三十一日に
伊勢の神宮において御神楽奉奏の上、ご
奉納致します。お近くをお立ち寄りの際
はどうぞご記帳下さい。

お印 高野槇

皇族の方がお生まれになると定めら
れる「お印」とは、杯や小物入れなど、身の
回りの用具に、皇族の方のお名前を書くこと
がばかられることから、一人ひとり違った
文様をお入れした事に由来し、植物の文様な
どを用いる悠雅な慣わしです。（天皇陛下に
おかれましては特に「榮」の字をお印とされ
ておられます）

この度、お生まれになりました悠仁親王
殿下には、秋篠宮文仁親王殿下より、「高野
槇」をお印として定められました。

この高野槇とは、コウヤマキ科という独自
の科に属し、コウヤマキ科はこの高野槇一種
のみです。それは恐竜のいたジュラ紀からた
だこの一種だけが生き延びた為で、他の種は
絶滅してしまいました。その為、生きた化石
とも呼ばれる貴重な樹木であります。

また、この高野槇が自生するのは日本だけ
で、とりわけ和歌山県の高野山周辺において
は「高野六木」といわれ、神聖視されている日
本特有の樹木です。

この高野槇は大変樹形の良い木で、まっす
ぐに伸び、また極めて湿気や水に強い事から、
悠仁殿下の強くまっすぐなご成長を願った
秋篠宮文仁親王殿下のお心と拝すればかりで
す。

神社携帯サイトのQRコード

ドコモ、ボーダフォン
e z Web 対応



編著 網敷天神社 禰宜（神主）

白江 秀知

